

# か いぎしよ

5 May  
2023/No.747



## トップの部屋

### 電子機器のフリーズを自動復旧 社会インフラの安定性を守る

バリューソリューション株式会社 代表取締役 日野 利信 氏

■ 音楽情報 フェスタサマーミュージアKAWASAKI 2023 7月22日(土)ほか

■ シネマ情報 「岸辺露伴 ルーヴルへ行く」 5月26日(金)ロードショー



KAWASAKI

2023  
5

# CONTENTS

★印があるページは読むことができます。  
それ以外のページは本誌でお楽しみ  
ください。

event

28p  
音楽情報

MUZA  
KAWASAKI  
SYMPHONY HALL  
ミュージアム川崎シンフォニーホール  
フェスタサマーミュージアム  
KAWASAKI 2023  
7月22日(土)ほか

29p  
シネマ情報  
Lucky Land  
COMMUNICATIONS



© 2023「岸辺露伴ルーヴルへ行く」製作委員会  
© LUCKY LAND COMMUNICATIONS/集英社

岸辺露伴 ルーヴルへ行く  
5月26日(金)ロードショー

## ★ 2 トップの部屋

### 電子機器のフリーズを自動復旧 社会インフラの安定性を守る

バリューソリューション株式会社 代表取締役 日野 利信 氏

- 6 暑中見舞広告掲載のご案内
- 7 令和5年度 事務局役職員配置表

## ★ 8 会員ひろば

SNOW CRYSTAL[幸区]  
(株)文教堂[高津区]  
D&R(同)[多摩区]

- 22 布野 雅一の税務Q & A  
身近な税務相談 ―相続対策の必要性―  
税理士 布野 雅一

## ★ 24 儲かる! 商売に役立つ ワンポイント

マスコミに商品やお店を取材して欲しい! プレスリリース活用方法  
中小企業診断士・当所専門相談員 仲田 俊一

- 26 ここがポイント! インボイス制度  
インボイスのメリット・デメリットと申請期限、簡易課税制度  
税理士・東京地方税理士会 川崎北支部 顧問(当所議員) 西山 裕志

- 12 中小企業・小規模事業者向け支援施策のご案内
- 15 新型コロナウイルスに関する経営相談窓口のご案内
- 38 小規模事業者経営改善資金～新型コロナウイルス対策マル経のご案内～

- 14 第10回力強い産業都市づくりに向けた意見交換会
- 16 CCレポート
- 19 インフォメーション
- 20 新入会員のご紹介
- 21 川崎商工会議所「WEBセミナー」
- 25 テレワーク相談窓口のご案内
- 27 オンライン経営相談のご案内
- 28 EVENT

- ★ 30 情報NOW  
ITを事例からひも解く/トレンド通信
- 32 ガンバレ! フロンターレ!
- 34 川異研通信
- 36 川崎CNブランドの対象「製品・技術」「サービス」を募集します!

5月1日～10月31日実施

### 夏の省エネルギー 対策のお知らせ



所内会議等にご出席の皆様にはノーネクタイ・ノー上着での軽装にご協力ください。また、当所職員につきましても、同等の対応とさせていただきますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

- 会員優待サービス券
- 審美巡礼(解説 荒川 正明 学習院大学 教授)
- ★ ■ かわさき発 ぶらり旅



## 電子機器のフリーズを自動復旧 社会インフラの安定性を守る

日野 利信 氏  
(Toshinobu Hino)

バリューソリューション株式会社 代表取締役

デジタルサイネージ事業で経験したフリーズ対応の保守業務の問題点に着目、フリーズ対策装置「NONフリーズ」の開発・販売を手がける。「NONフリーズ」は日本初のPort対応型の監視システムで、監視対象のネットワーク機器を常時監視し、内蔵されているソフトウェアの動作もチェック。フリーズ時には自動で再起動し、必要に応じて遠隔操作も可能だ。IoT社会に不可欠なネットワーク機器の安定稼働を常時見守り、安心して利用できる環境構築に貢献、低コストで保守業務の効率化を実現する。

## デジタルサイネージの普及・活用を図る

—まず創業の経緯から教えてください。

**日野** 私はパイオニア株式会社でプロジェクトマネージャーなどを務めてきました。しかし、音響・映像機器事業が整理される過程で退職し、映像（デジタルコンテンツ）等を活用して地域の活性化やネットワーク作りを行う、特定非営利活動法人コンテンツネットワーク協議会（川崎市）を設立しました。その活動の一環として、液晶ディスプレイやLEDビジョンなどの映像表示装置を通じ、情報を発信するデジタルサイネージの普及や活用を進めてきました。

—駅や店頭などに設置されている電子看板ですね。

**日野** そうです。当初はダイドードリンコ株式会社と協力し、自販機の近くにディスプレイを設置、鉄道沿線の情報や運行遅延情報、災害発生時の情報を発信できるデジタルサイネージの設置の提案などを行っていました。導入事業者は自販機の売上をデジタルサイネージの導入・運用費用に充てられる仕組みです。ところが本格的な展開を目前に東日本大震災が起り、計画は頓挫してしまいました。

—東日本大震災には間に合わなかった。

**日野** 東日本大震災の経験から、インフラとしての自販機の実在意義が高まる一方、災害発生時の情報発信の重要性が見直されたこともあり、自販機の売上を利用したデジタルサイネージには一定の需要が見込めました。

そこでダイドードリンコ、デジタルサイネージ・コンテンツの配信サービス会社などが協力し、2012年4月から、清涼飲料水の自販機に併設するタイプの「緊急地震速報対応型デジタルサイネージ」の提供を始めました。



普段はデジタルサイネージ広告として活用され、災害時に警報が鳴る

## ネットワーク機器のフリーズに対処

—災害情報を発信できる電子看板ですね。

**日野** 平常時は導入施設に関する情報コンテンツなどを放映し、震度4以上の地震が発生した場合、気象庁からの情報を瞬時に受信し、警告映像をモニターに表示するクラウド型のサービスです。自治体などの関心も高く、需要は伸びましたが、様々な理由で導入機器のフリーズが起り、その対応に追われるようになってしまいました。

—パソコンやスマホでもよく起こるトラブルです。

**日野** フリーズしたパソコンやスマホを一度シャットダウンして再起動し、復旧させた経験がある方は多いと思います。デジタルサイネージも電源のコンセントを抜き差しするだけで復旧することが多いのですが、現地の人に対応するのはハードルが高い。なぜなら多くの人を対象にしたサービスのため、電源を落とすことで、どこに、どんな影響が出るのか不安になってしまうからです。

そのため、フリーズが起るたびに保守管理会社の技術者が現地に出向かなければなりません。わずか10分足らずの復旧作業のために多額の交通費や人件費が発生し、遠方の場合には宿泊費もかかり、復旧にも時間を要する。これは何とかしなければという思いから、それらの対策機器を製造・販売する会社、バリュートリユーション株式会社を2015年5月に設立しました。

—フリーズはIoT時代の最大の課題かもしれません。

**日野** 電子機器のトラブルの多くは故障ではなくフリーズであり、多くの企業は日々フリーズに悩まされています。そこで自動で電源を制御できるリポート装置の開発を進め、2016年12月から「NONフリーズ NF-Z100/JP」の発売を開始しました。電子機器・IT機器とコンセントとの間に設置して電源供給を制御する装置で、IT機器に発生した異常を検知し、自動的に再起動、復旧させることができます。

—フリーズを防止するのではなく、再起動による復旧を目指した。

**日野** 学術的・技術的な見地に立てば、フリーズが発生する原因を取り除くことが根本的な解決になります。しかしフリーズは、外部からのノイズ（電氣的・電磁的な雑音）や電圧の低下、ストレージ（メモリ）不足、OSやアプリケーションの不具合など、様々な理由で突然発生し、未然に防ぐのはとても難しい。それなら「フリーズは避けられない事象」として受け入れ、起きた時の対処方法や即時復旧方法の開発に注力すべきだと考えました。

—同じようなコンセプトの製品はなかったのですか。

**日野** 電子機器やシステムが正常に動いているかどうか、外部から継続的にチェックすることを「死活監視」といい、主に二つの方法があります。

一つは対象装置へコマンドを送り、応答の有無によって異常を検知する「PING監視」、もう一つは装置内のアプリケーションの通信の出入り口 (Port) が開いているかを確認する「Port監視」です。Port監視はPING監視に比べてより上位層までの検知が可能ですが、我々が開発するまではPING監視による電源制御の製品しかありませんでした。

「NONフリーズ」はPort監視も行える初めての製品で、PING監視では応答があるが、Port監視では応答がないといったケースにも対応が可能となり、アプリケーションレベルの不具合も自動的に検知して対処できます。



川崎ものづくりブランド認定製品の「NONフリーズ」

—細部まで検知できれば安心感が増します。

**日野** たとえば、監視カメラは作動しているのに録画できていないといったケースも即座に復旧できます。つまり、「NONフリーズ」は死活監視装置ではなく、フリーズ対策装置です。こうしたPING/Port監視における電源制御の手順について、2019年11月に特許を取得しました。また、2021年には3分の1程度に小型化した「NF-Z200/JP」の発売を開始し、さらに子機 (NF-KOKI) と接続することで、最大60の監視先の電源を制御できるよう設計・開発しました。

これまでに2度、クラウドファンディングを実施して開発資金を調達しましたが、それぞれの反響の大きさからも「NONフリーズ」への期待の高さを感じています。

## 小型化・組み込み化で 市場規模拡大を図る

—「NONフリーズ」はどのような場面で使われていますか。

**日野** 企業やスポーツ施設、自治体、病院などのデジタルサイネージ、大学のオンライン授業の安定配信、商業施設、宿泊施設、リゾート施設などのWi-Fiの安定稼働、各種監視カメラ、一般的な社内システムなど、多岐にわたります。

鉄道会社では駅構内の監視カメラの監視装置、踏切監視システムなど、安全に直結する分野で事故防止や省人化に役立っています。河川監視、震度計測器、メガソーラー発電所、無人店舗などへの導入も進め、代理店を通じたサブスクリプションサービスも今後、提供を予定していますが、まずは「NONフリーズ」の認知度を高め、市場を拡大するのが最優先の課題です。

—個人や一般家庭のニーズも多いと思われます。

**日野** コロナ禍でリモートワークやWeb会議が増えた際も、そうした需要は感じていました。昨年末にリリースした最新型の「NF-Z400」は、218mm×222mm×41mmで家庭にも置ける大きさで、モバイル端末で簡単に管理できますが、現在は価格帯など含めてB to B向けの仕様です。

今後はさらに小型化を進め、個人や家庭に向けたB to Cへの参入を目指していますが、最終的には家庭用のルーターに組み込めるような基板型へとブラッシュアップしていくつもりです。

—小型化が進めば様々な使い道が見えそうですね。

**日野** 現段階では業務用用途で、保守管理経費の削減、保守管理会社の働き方改革に貢献できる製品であることをアピールしています。

2021年「川崎ものづくりブランド\*」製品に認定され、「かながわビジネスオーディション」でKISTEC賞 (地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所)、「かわさき起業家オーディション・ビジネスアイデアシーズ市場」(第130回) でかわさき起業家優秀賞など数多くの受賞を頂いたおかげで、問い合わせが増えています。

\*川崎ものづくりブランド認定事業は市内中小製造業が生み出した優れた製品・技術を広く国内外にアピールし、販路拡大を支援することを目的として2004年度より実施。



かながわビジネスオーディション2022にて

## この世界から フリーズの悩みを無くす

—今後の事業展開について教えてください。

**日野** 現代社会においてネットワーク機器のトラブルは企業の信頼の喪失と、大きな利益損失につながりかねません。ネットワークの安定稼働と保守費用の削減を同時に実現できる「NONフリーズ」は、社会的にも意義のある製品だと思えます。

誰にでもその良さが一目でわかる装置という長所を生かし、まずはネットワークや電源事情が脆弱で、保守要員の確保が難しい東南アジアでの販路拡大を考えています。そしてもちろんその先には、様々なフリーズに悩まされている世界市場が見えています。

—ところでなにかご趣味はありますか。

**日野** パイオニア時代は社内に草野球チームが20くらいあって、対抗戦などを楽しんでいました。私が所属していたのは自分で立ち上げたチームなので、ポジションはピッチャー、キャッチャー、ファーストなど、その日の気分次第で勝手に決めていました。

—現在も体を動かすのが好きですか。

**日野** 5年ほど前、高所にカメラを設置する仕事を行ったのですが、60mの鉄ばしごを登るのに30分もかかってしまい、体力の衰えを痛感しました。そこで以前から興味があったスポーツバイクを購入して乗り始めました。思った以上にハードな運動で体重も減り、下半身

も鍛えられました。例のはしでも10分足らずで登れるようになり、自分でも驚いています。

横浜市内の住まいから、時には小田原まで走ったり、三浦半島を一周したり。自分のペースで走れて、走行中は無心になれるのが何よりも魅力。その後、2台目を購入し、あれこれカスタマイズして楽しんでいます。



バリューソリューション株式会社

川崎市川崎区砂子1-7-5 タカシゲビル6F

電話 044-400-1250

### ■ profile

**日野 利信 氏** (ひの・としのぶ)

1964年 広島県広島市生まれ

1984年 パイオニア株式会社 入社

2011年 同社退職

特定非営利活動法人コンテンツネットワーク  
協議会設立 代表理事 就任

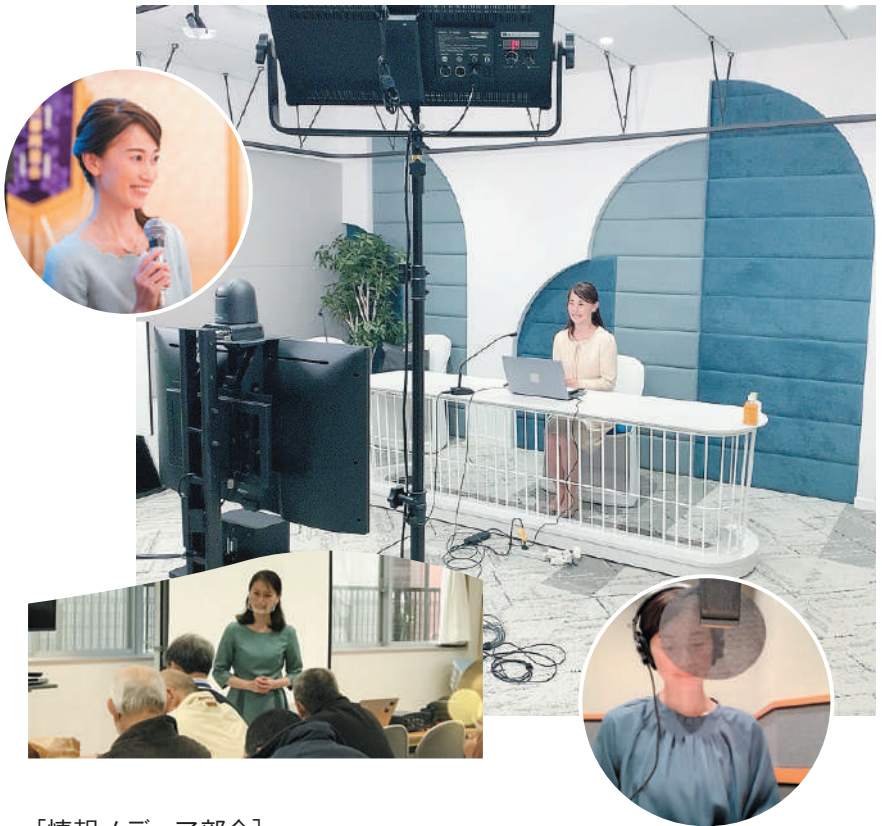
2015年 バリューソリューション株式会社設立  
代表取締役 就任



代表 川口 由貴絵

【経歴】

元NHKリポーター・キャスター  
元放送大学学園専属アナウンサー  
FMえどがわラジオパーソナリティ  
ショップチャンネル商品アドバイザー  
明治記念館婚礼司会者



SNOW CRYSTAL [情報メディア部会]

“声”のお仕事はなんでもおまかせください!

イベントMC・トーク講師・ナレーター・ラジオパーソナリティ・朗読家・商品アドバイザー



■イベントMC 3万円～

※台本作成は別途料金をいただきます。  
セミナー・記念式典・講演会・表彰式・親睦会など  
落ち着いた雰囲気のものから、賑やかなものまで、ご要望に合わせた  
進行を行います。配信イベントや配信セミナーなどのオンラインでの  
進行も対応可能です。  
《料金》2～3時間…3万円  
半日…5万円 1日…10万円  
ご予算に合わせてご相談に応じます

■動画出演(企業様PVなど)

商品紹介動画や、インタビュー番組の聞き手役、レポートなど  
どんな演出のものでも対応可能です。  
《料金》3万円～

■ナレーション(宅録含む)

※納品方法により料金が変わります。(スタジオ使用料込)  
・宅録ナレーション(3万円～)…  
自宅などで録音した音声を納品します。  
・スタジオ録りナレーション(5万円～)…  
防音ブースなどで録音した音声を納品します。  
・MAスタジオナレーション(10万円～)…  
録音スタッフがつけたスタジオでの音声を納品します。  
※スタジオをご用意いただいた場合は、ナレーションのみの料金と  
なります。

■話し方レッスン(1回60分)

20年以上のアナウンサーの経験から培ったトークスキルを伝授します!  
・プレゼンテーション・コミュニケーション術  
・印象アップレッスン(面接・再就職支援・営業・電話対応など)  
※レッスンはオーダーメイド制となっております。  
※お悩みに合わせて4回ほどのレッスンをお勧めしておりますが、  
単発でのレッスンも可能です。  
※企業様はもちろん、個人レッスンもお請けしております。  
《レッスン料》個人 60分(1回) お一人様 1万円～  
グループ 60分(1回) お一人様 5000円～

【出演番組】

▼FMえどがわ「季節は彩りの中で」  
<https://www.fm843.co.jp/>  
▼YouTube「おとなの朗読」  
<https://www.youtube.com/watch?v=66YflfQJJR0>

◆心を込めて、お客様のニーズに合わせたご対応をいたします。  
お気軽にお声かけください。

照会先

SNOW CRYSTAL  
代表 川口 由貴絵  
TEL 080-1154-2312

お問い合わせはこちらから  
E-mail [yukie@yukiekawaguchi.com](mailto:yukie@yukiekawaguchi.com)



公式ホームページ



face book QR

このコーナーは会員の皆様にご利用いただくページです。

# ブックトレーニング

ブックトレーニングとは・・・

「読書を未来の力に変える」をコンセプトに、社員が「本」から進んで学ぶ力を育成する研修サービスです。

## 受講者の目的に合わせて研修内容を設計

企業の目的に合わせて選書・自ら学び続ける社員を育成	スキルアップ
テーマを決めて意見交換・共通言語を醸成	チームワーク強化
本を介して本音で話し合い・思いを伝えて理解を深め合う	モチベーションアップ



社員同士のコミュニケーションの場にもなります

### 【研修概要】

研修人数:2名から  
1回の研修期間の目安:3週間~1か月  
(利用目的による)  
開催地:ご希望の開催地にスタッフを派遣  
ご料金:お問い合わせ下さい  
教材:書籍・自宅ワーク

(株)文教室 [小売業分科会]

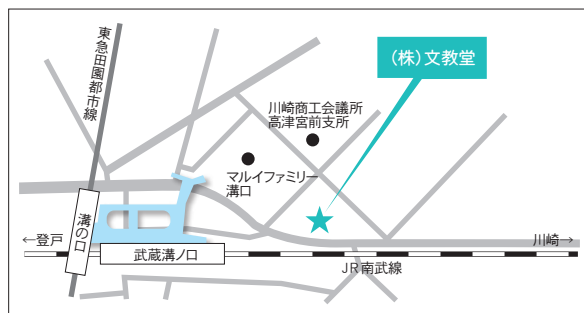
## 社員が進んで「本」から学ぶ組織づくりをサポート 読書を未来の力に変える研修サービス「ブックトレーニング」

高津区

### ブックトレーニングの特色

- ① **ご利用目的に合わせて研修内容を設計**  
本の知識を豊富に持つ専門スタッフ「ブックトレーナー」が、社内活動・研修・交流会・マインドセットなど、ご利用目的に最適な本を選書。ご要望に合わせた研修を設計します。
- ② **「本」から学ぶ研修が読書習慣を醸成**  
研修後も自発的に本を読んで学び、成長し続ける社内風土を作ります。今話題のリスキング・リカレント学習にも最適です。
- ③ **自力で学ぶ研修が考え抜く力を育てる**  
本から得た知識を使い、自分で考えて答えを見つける研修が、講師から教わる一般的な研修では身に付かない、考え抜く力を育てます。

■「ブックトレーニング」のお申込み・お問い合わせは  
TEL 044-812-3663  
E-mail m-aoyagi@bunkyodo.co.jp  
ブックトレーニンググループ 青柳まで



### 初回無料体験実施中!

サービス内容をもっと知りたい!そんな企業様向けに、初回無料体験を実施しています。お気軽にお問い合わせ下さい。

### 照会先

株式会社文教室  
〒213-0011 高津区久本3-1-28  
URL <https://www.bunkyodo.co.jp/>







環境や資源を大切に  
すべての人にとってよりよい世界に

CARE ABOUT THE ENVIRONMENT AND  
RESOURCES MAKE THE WORLD BETTER  
WORLD FOR EVERYONE



1万円からWEBサイト制作

リーズナブルにホームページをお作りします

安心価格

簡単管理

スマホ対応  
や多言語化



代表

中村 良子

横浜生まれ、多摩区在住



オンサイト  
訪問サポートサービス

各種パソコンのハード・ソフト・  
ネットトラブルにご対応



D&R(同) [サービス業部会]

## パソコンやホームページ関連の お困りごとやご要望をサポートします

多摩区

弊社は、地域に根ざした親身なサービスのご提供を心がけております。4期目に入った若い会社ではありませんが、経験豊富なエンジニアがおりますのでご安心下さい。

### ■事業内容

- ・パソコン関連機器トラブルの訪問サポート
- ・ネットワーク構築・設定
- ・WEBサイト作成 (1万円~/多言語化にも別途対応可)  
※作成後のアフターフォロー・メンテナンス等も対応
- ・翻訳・通訳・執筆
- ・古物営業法に基づく古物商

対応エリアは神奈川・東京です。※その他地域は応相談いずれもご相談は無料ですので、お気軽に弊社HPのお問い合わせフォームよりご連絡ください。(365日24時間受付対応)

ご要望にできる限りご対応させていただきます。

☆川崎商工会議所会員の方は、  
**初回限定で10%割引**いたします。

### 照会先

D&R合同会社  
代表 中村 良子  
〒214-0014  
多摩区登戸59 C102号  
TEL 070-9091-0798  
URL 公式サイト: <https://dr-llc.me/>  
オンサイト訪問サポートサービス: <https://repair.dr-llc.me/>  
WEBサイト製作: <https://web.dr-llc.me/>



このコーナーは会員の皆様にご利用いただくページです。



## マスコミに商品やお店を取材して欲しい! プレスリリース活用方法

中小企業診断士・当所専門相談員 仲田 俊一

皆さん、はじめまして。元広告マンで中小企業診断士の仲田俊一と申します。こちらの誌面にて、中小企業が活用できるマーケティング手法を紹介させていただきます。今回は、雑誌やテレビに自社のお店や商品を取り上げてもらう方法、プレスリリースをご紹介します。

テレビや雑誌などのメディアにたくさん取り上げられているお店や商品は、多くの視聴者に知ってもらえるので、売上が上がりやすいです。「タレントの〇〇さんが美味しい!」と紹介したお店の商品が、テレビ放映の翌日に行列になったという話を聞いた方も多と思います。メディアをうまく活用すると、自社の店舗や商品のPRに繋がります。

### ●メディアはどうやって取材先を探しているのか?

メディア側が取材先を探す方法は大きく二つあります。一つは、自分たちで探す方法です。ネットの検索や取材者が持っている情報網を使って、自分のメディアに合う取材先を一から探します。一方で、自分たちだけで探すには限界があります。それを補足するのが、もう一つの方法、プレスリリースです。プレスリリースというのは、企業側がメディア向けに自社の新商品や新店舗などの情報を提供する方法です。

### ●プレスリリースはどうやって行えば良いか?

#### 【一般的なプレスリリースの流れ】

- ①提供する情報をまとめる。特に枚数の制限などの決まりはありません。
- ②提供したいメディアのリストと連絡先をまとめる。
- ③メールやFAXで①の情報を送信する。

①において重要なのが、キャッチコピーと写真になります。インターネットで他社のプレスリリース自体を見ることができますので、一度参考のために検索してみてください。②のメディアのリストですが、リストをお持ちでない会社さんも多いと思いますし、自分たちで連絡先を調べるのは大変だと思います。川崎商工会議所には会員企業限定で、市内の報道機関にプレスリリースをしてくれるサービスがありますので利用してみたいかでしょう(担当:企画広報部 TEL044-211-4112)。また配信の代行を行う会社によるサービスも1回1万円ぐらいからありますので、検討してみるのも良いと思います。

### ●まとめ

プレスリリースを出したからといって確実に取材されるわけではありません。逆に言うと、プレスリリースを出さないと、メディア側に皆さんのお店や商品のことをなかなか知ってもらえません。コストもあまりかからない取り組みなので、掲載されたらラッキーぐらいの気持ちで、一度チャレンジしてみるのはいかがでしょうか。

あなたの企業をサポートします!

## 経営相談のご案内 [経営相談のご案内]

当所経営指導員や専門相談員(弁護士・税理士・中小企業診断士他)が、経営に関する悩み・ご相談にお応えします。お近くの本部・支所までお気軽にご相談ください!

このコーナーは、「儲かる! 商売に役立つ ワンポイント」と題し、商売に役立つヒント、便利な情報・制度などをご紹介します。日々のご商売に、ぜひお役立てください。

## ITを事例からひも解く

IT経営マガジン「COMPASS」編集長 石原 由美子

## 考えて実行し改良する力がITを活かす

本連載では、IT経営マガジン「COMPASS」に掲載した全国のIT活用事例を基に、中小企業の経営において、ITがどのように役立つかを解説していきます。

コロナ禍のように不測の事態が発生した際、新しい取り組みを実現する手段として、選択肢の一つとなるのがIT活用です。前例がないことだからこそ、実行して分かったことに基づき、さらに変えていく力がよりよい結果を生みます。

2020年春からの一定期間、観光客の減少に見舞われた沖縄県石垣焼窯元の対応について、紹介します。

「COMPASS」2022年春号から転載（記載内容は掲載時点のもの）

### <事例会社概要>

合同会社石垣焼窯元

沖縄県石垣市名蔵1356-71

設立:2007年(創業は1999年)

従業員数:5人

URL:<https://www.ishigaki-yaki.com/>

2022年1月、沖縄県の石垣島に観光客の姿はまばらだった。年明けすぐ、県内に「新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置」が適用され、休業する飲食店や棟の半分は営業を止めるホテルも……。

海外からも高い評価を得ている、鉱石とガラスの融合で石垣島の海の色「石垣ブルー」を表現した焼物「石垣焼」を製造・販売する石垣焼窯元も、コロナ禍の2年間、個人客の来店はあったものの、ツアーでの訪問が減る事態に。

「お客さまがいらっしゃらないから……と、何もしないでいたら経営が難しくなります。これまで実施していなかったネットショップや、購入型クラウドファンディングサイト『Makuaake(マクアケ)』に挑戦しました」

石垣焼窯元の工藤晴美氏は、自社の対応をこのように話す。

20年11月に実施した「Makuaake」の第一弾では、初日2日間で全体の7割を占める数字を出し、1週間で目標額を達成。400人を超えたサポーターからは、感想やメッ

セージが多数寄せられた。

1品ずつ色の出方や模様が異なるので、本来なら手に取って選んでほしい商品である。これまでの自社Webサイトは情報提供を主眼とし、ネットショップの開設は控えていたという。コロナ禍での初挑戦だった。リアルに感じてもらえるよう、撮影角度やライティングに工夫をしたり、使用イメージが分かるよう料理を盛りつけた写真を撮ったりして工夫をした。動画も勉強したという。

ところがオープンしたネットショップを22年2月にリニューアル。なんととも早い改良である。理由は、ネット購入者の7割がスマートフォンからだったため、最新のECサイトを調べ、スマートフォンで使いやすい「Shopify(ショップファイ)」に切り替えることにしたからだ。

「やってみて分かることも多いので、少しずつ動かしながら変えるようにしています。全部出来ているわけではありませんが、『こうしたいな』『これをやってみたいな』と常に考えるよう心掛けています」と工藤氏。変化を前提とした取り組み姿勢や、PDCAの大切さが伝わってくる。

クラウドファンディングやネット販売において、リピーターのありがたさを強く感じたという。手厚い対応の基盤となり、メール配信も行える顧客管理システムがすでに導入されていたことは、大きな力になった。

「会社を維持してこられたのは、お客さまのおかげです。多数の励ましもいただきました。リピーターの方にもずっと愛していただけられるように、ワクワクする新しい作品もつくっていきます」

工藤氏は心からの感謝をこう表現した。

### 【事例からヨミトル】

- ・急激な環境変化が起き新しい取り組みを考える際、ITを活用できる場面が多くあります。
- ・新しい取り組みを実行した後は、顧客の反応やデータを見て、次の策を考えましょう。
- ・「一度つくったものだから……」とかたくなにならず、「よりよく変えていく」姿勢を持ちましょう。

## 「信長の水」を体験して思ったこと

安土桃山時代の名前の由来となった安土城は、織田信長が最後に建てた城で、滋賀県近江八幡市安土町にある城址に名残をとどめています。そのお膝元に当たる場所に、織田信長が茶の湯のためにくませた湧き水「梅の川」がありました。現在は地下水の水位が少し下がったために「梅の川」の水は枯れていますが、すぐ近くに今もこんこんと水が湧いている場所が何カ所もあります。

そんな湧き水スポットの真上に建てられた料亭で、食事をする機会がありました。地元で採れる川魚や野菜、果物などをランチのコース料理でいただいたのですが、最初に日本酒を飲むぐい飲みサイズのグラスで、厨房に湧いている水がそのまま何の味付けもせずに出されました。

水の味の微妙な違いを私に分かるわけではありませんが、信長もこの水のおいしさを理解してわざわざ求めたのかと思うと、何か貴重なものをいただくような厳かな気持ちになりました。たった一口の水ですが、私にとっては強く記憶に残る体験となりました。

料亭でいただいたコース料理は、どれもきれいな器に盛りつけられていて、それぞれの素材の味を生かしながら見た目も美しく、日本料理の技を駆使した良い仕事を感じさせるものでした。素材自体は高級な肉や遠くから取り寄せた海鮮などが使われているわけでなく、あくまでも地元でその時期に採れた旬のものばかりでした。一つひとつの料理を提供するときに、まだ若い料理長からその食材や地域

の食文化について、詳しい説明があり、地域の自然や季節に対する感謝の気持ちを主客で共にすることができました。

地域の資源を活用してヒット商品をつくるためにはストーリーが重要だと、よく言われます。私自身もこのコラムをはじめさまざまなところで、何度もそのように取り上げています。「信長の水」体験を通じて感じたことは、ストーリーが体験としてお客さんに届き、深く心に刻まれるためには、もう少し必要な条件があるのではないかとことです。

ストーリーは、演劇でいうと脚本のようなもので、それが観客に届くためには、形にして見せる役者や舞台が必要だというような感覚です。今回の私の体験に置き換えてみれば、ストーリーは「信長が追い求めた水の味」であり、それを形にしたのが「一杯の水」や「その水で育った地域の野菜や川魚」で、さらには一つひとつの料理について語ってくれる料理長さんも役者の役割を果たしてくれたといえそうです。舞台装置に相当するのは、それらをいただいた料亭の快適な空間や、美しい器でしょうか。

おそらく、信長の水に相当するようなストーリーを持つものは、全国各地に多数あるのでしょうか。しかし、ただあるだけでは宝の持ち腐れです。もし良いストーリーがあるのにうまく生かしていないと感じるのであれば、もう一度、それを形にする役者と、役者と顧客をつなぐ舞台が機能しているかどうか、チェックしてみたいかがでしょう。

## 広告募集中

# 初夏の霧降高原 新緑の雲海へ

霧降高原キスゲ平、大笹牧場 他

栃木県日光市

霧降高原周辺



①



②



③



④

1,445段の長い階段もようやく終わりが見えてきました。その名も天空回廊。初夏の高原は涼しく風は爽やかですが、良い汗をかいてしまいました。しかし、その苦勞もすぐに報われます。展望台から見下ろす霧降(きりぶり)高原は、真っ白な雲海に覆われています。緑なす高原と、風に揺れるキスゲの花。まるで異世界のような素敵なコントラストです。

今回のぶらり旅は、栃木県日光市へ。初夏の霧降高原とその周辺を訪れました。

霧降高原は、栃木県日光市北部、日光国立公園内に広がる高原地帯です。日光を代表する山、女峰山(標高2,483m)の山麓にあり、豊かな自然のもと、ハイキングやキャンプ、ゴルフなどを楽しむことができます。

高原の中央にあるキスゲ平園地は、日光連山の一部、赤雑山(2,010m)の中腹にあります。スキー場の跡地を利用した広々とした園地で、初夏のニッコウキスゲの群生地であることからこの名が付けられました。

キスゲ平は、雲海の名所としても知られています。天空回廊を登った先にある、小丸山展望台(1,585m)から望むことができます。季節は昼夜の気温差が大きくなる、初夏と初冬の朝。関東平野に湿った東風が吹き込むと、発生の確率が高まるそうです。

霧降高原道路にかかる六方沢(ろっぽうざわ)橋も、素晴らしいビュースポットです。谷底からの高さは実に134m。身もすくむ高さですが、初夏の新緑、秋の紅葉の景色は抜群です。

霧降高原の最奥にあるのが、大笹牧場です。360ヘクタール以上の規模を誇る日本有数の牧場で、レストランやショップ、オートキャンプ場、アスレチック等を備え、新鮮な乳製品や絶品グルメが味わえます。乗馬や冬季のスノーモービル体験もおすすめです。



- アクセス 【電 車】川崎駅→上野駅→北千住駅→東武鉄道→東武日光駅→東武バス→霧降高原バス停 【自動車】首都高速→東北自動車道→日光宇都宮道路→日光IC→栗山日光線→霧降高原道路
- キャプション ①:初夏のキスゲ平。普段の行いが良ければこんな景色が…でも階段は本当にツライです。②:展望台から見る六方沢橋。③:大笹牧場の希少なブラウンスイス牛。濃厚なミルクがおすすめです。④:大笹牧場ではジンギスカン、焼き肉、BBQなども楽しめます。文末:かわいい鶯(ウソ)。高原は野鳥のサンクチュアリです。(日光市観光協会事務局: ☎0288-22-1525)

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、各所の営業形態が変更される可能性があります。ご確認ください。